



環境報告

CONTENTS

| | |
|------------------------|----|
| 環境の取り組み 「連結中期環境計画」 | 16 |
| 環境マネジメントシステム | 17 |
| 事業活動における環境負荷 | 19 |
| 地球温暖化防止 | 21 |
| 有害物質／廃棄物対応 | 23 |
| 土壌環境対応 | 24 |
| 環境保全施策と 環境コミュニケーション | 25 |

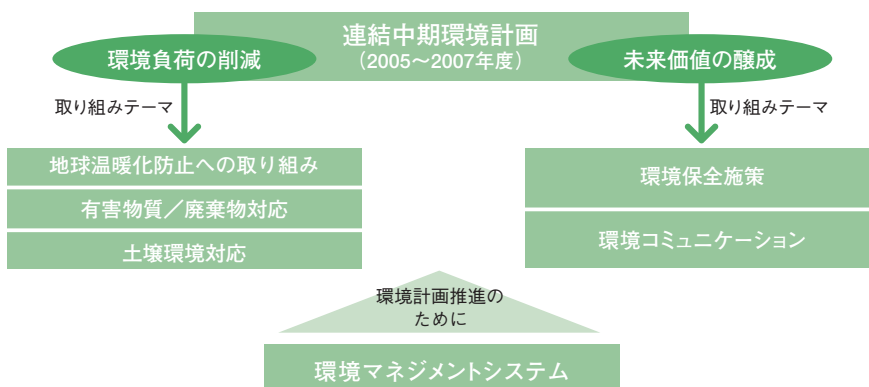
ずっと地球で暮らそう。

WEBはこちら <http://www.cosmo-oil.co.jp/sustainable/06/env/index.html>

コスモ石油グループが一体となって取り組む「連結中期環境計画」の2005年度の活動を中心に報告します。

コスモ石油グループは、2005年度から3年間の連結中期環境計画を新たにスタートさせ、「環境負荷削減」と、地球規模の持続可能な社会実現に向けた「未来価値醸成」の2つの切り口から取り組んでいます。コスモ石油では2002年度から2004年度まで、単体の環境中期計画「プーア21」を進めていましたが、2005年度からは関係会社も含め、グループ一体となった環境経営をめざしています。

環境の取り組み「連結中期環境計画」



連結中期環境計画

| テーマ | 主な目標 | 2005年度の主な実績 | 今後の課題 | |
|--------|-------------|---|---|---|
| 環境負荷削減 | 地球温暖化防止 | <ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：製油所の省エネルギーと排出権取引の活用による、京都議定書第1約束期間（2008-2012）のエネルギー消費原単位1990年度比△15% ●対象関係会社：各社目標を策定、推進 | <ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：製油所省エネルギーにて2005年度目標△10.9%に対し△13.5%達成 ※2004年度、1,000千t-CO₂の排出権取得契約締結済 ●対象会社：目標策定が終了 | ●さらなる省エネルギーを図るべく追加策を検討し取り組む |
| | 有害物質／廃棄物対応 | <ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：産業廃棄物最終処分率期間平均1%未滿 ●環境汚染物質／化学物質／産業廃棄物の管理徹底 | <ul style="list-style-type: none"> ●最終処分率0.7%達成 ●アスベスト対策の実施 ●PCBの適正な管理の実施 | ●施策の継続と改善を図る ●適切な管理を継続して行う |
| | 土壌環境対応 | ●調査結果に応じた迅速な対策、外部影響の未然防止、施設管理・運営管理の強化などの施策実施 | <ul style="list-style-type: none"> ●社有SSの計画的な調査と浄化対応を実施 ●全SSを対象とした管理体制強化と啓発活動を実施 | ●関係会社の事業用地についても同様の対応を実施していく |
| 未来価値醸成 | 環境保全施策 | <ul style="list-style-type: none"> <オフィスグリーン> ●コスモ石油（2003年度比2007年度目標）：コピー用紙△16%、社有車燃料△18%、事務所電力△10% ●対象会社（2004年度比2007年度目標）：コピー用紙△14%、社有車燃料△12%、事務所電力△11% | <ul style="list-style-type: none"> ●コスモ石油：コピー用紙△9%、社有車燃料△18%、事務所電力△8% ●対象会社：コピー用紙1%、社有車燃料△9%、事務所電力△3% | ●中計目標達成に向け、先行事業所の事例共有化など取り組みを推進 |
| | 環境コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <グリーン購入> ●物品のグリーン購入およびサプライヤーの環境対応ボトムアップ <環境貢献・協力活動> | <ul style="list-style-type: none"> ●グリーン購入基準にそって継続した取り組みを展開、同時にサプライヤーの選定作業を実施 ●コスモ石油エコカード基金活動、海外技術協力活動などの実施 | ●グリーン購入品の対象範囲の拡大 ●サプライヤーのグリーンサプライヤー化30社をめざす ●SSや製油所などでの地域貢献の強化を図る |
| | 環境コミュニケーション | ●社会全体および各ステークホルダーを対象とした情報発信と双方向コミュニケーションの推進 | ●環境広告（CM・ラジオ）などの実施、ネットムービーの制作など | ●新たな課題として「エコ」カード会員などステークホルダーとの対話に取り組む |

* △は削減を表す